

平成28年度 基本評価調書

施策名	鳥獣による農業被害防止対策の推進	所管部局	農政部	作成責任者	農政部長 土屋 俊亮	施策コード	06	06
		照会先	農政部生産振興局技術普及課 農業環境・バイオマスグループ(内線27-807)	関係課	生産振興局技術普及課			

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標
		2	経済・産業	(1)農林水産業の持続的な成長	潜在力のフル発揮で地域の経済・社会を支える農業・農村づくり
	1	生活・安心	(3)豊かで優れた自然・生物多様性の保全とその継承	人と自然・生き物が共生する社会づくり	エゾシカ個体数指数
	北海道創生総合戦略		北海道強化計画	新・北海道ビジョン	C08902
	特定分野別計画等	第5期北海道農業・農村振興推進計画			
現状と課題	<p>・エゾシカをはじめ、アライグマや海獣などの野生鳥獣による被害は、農林水産業被害のみならず、交通事故やJR事故等の生活被害も甚大であり、庁内関係部と連携し、被害防止対策を進める必要がある。</p> <p>・農政部では、鳥獣被害防止特措法に基づき、市町村の被害防止計画の作成を促進するとともに、国の鳥獣被害防止総合対策交付金を活用し、計画的な捕獲・追い払いや農用地への侵入防止柵の整備など、地域の取組を支援している。</p> <p>・道内の野生鳥獣による農業被害は近年増加を続けてきたが、平成23年度の70億円をピークに漸減傾向となってきているが、引き続き、総合的な鳥獣被害防止対策を支援することが必要である。</p>			施策目標	<p>・野生鳥獣による農作物等の被害の防止・軽減を図るため、市町村が作成する被害防止計画に基づき、地域協議会等が主体となって取り組む計画的な捕獲・追い払い、農用地への侵入防止柵の整備など、総合的な鳥獣被害対策を支援する。</p>
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>{道} 地域協議会等が主体となって取り組む総合的な鳥獣被害対策を支援</p> <p>{国} 関係法令の整備、鳥獣被害防止総合対策交付金の交付 [関係府省]農林水産省</p> <p>{市町村} 被害防止計画の作成</p> <p>{地域協議会等} 計画的な捕獲・追い払い、農用地への侵入防止策の整備など</p>			施策の予算額	
				H27	2,130,473
				H28	1,581,776
				H29	-
今年度の主な取組	<p>[鳥獣被害防止総合対策事業]</p> <p>野生鳥獣による農作物被害の防止・軽減を図るため、市町村が作成する被害防止計画に基づき、地域協議会等が主体となって取り組む計画的な捕獲・追い払い、農用地への侵入防止柵など、総合的な鳥獣被害対策を支援する。</p> <p>事業の推進指導</p>				
<p>・主要指標に係る取組</p> <p>・その他の取組</p>					

Do & Check 施策評価

1 - 2 取組の結果

(1) 主な取組の実績と成果		(関連する計画等)		
実 績 と 成 果 等		総合戦略	強靱化	ビジョン
野生鳥獣による農作物等の被害の防止・軽減を図るため、市町村が作成する被害防止計画に基づき、地域協議会等が主体となって取り組む計画的な捕獲・追い払い、農用地への侵入防止柵の整備など、総合的な鳥獣被害対策を支援する鳥獣被害防止総合対策事業を実施した。		A3141		C08902
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・ 要望状況	【国費提案 H28年8月】 ・有害鳥獣による農業被害の防止を図るため、鳥獣被害防止総合対策交付金の必要な予算枠を確保すること。特に、緊急捕獲対策と侵入防止柵の整備に対する支援は、被害防止に必要不可欠であることから、地域の必要額を踏まえた予算枠を確保すること。	施策に 関する 道民ニーズ		

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	鳥獣被害対策チームでは、関係各部の鳥獣被害防止対策に係る情報・意見交換に加え、構成員が連携して現地での被害実態調査や道民への情報発信を行うなど、総合的な鳥獣被害対策を推進する。	N0302	環境生活部エゾシカ対策課、生物多様性保全課	6月に農・林業被害などの情報共有の関係者会議を開催するとともに、農業被害が大きい地域における現地視察やその振興局管内関係者に対する情報提供を行った。また、狩猟を促進するために必要な道有林内の林道除雪をするなど、環境生活部、水産林務部と連携して対策を推進した。
		N0702	水産林務部森林整備課	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

Do & Check 施策評価

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	H27	達成度合の分析 ほか
		基準年度	H5	年度	H28	最終年度	H37					
エゾシカ個体数指数(東部地域)		基準年度	H5	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	D	評価年度	H27	・生息数の減少や捕獲圧の強化により、捕獲効率が低下し、目標に達しなかった。 達成式の算式における基準値は、第4期企画策定時のH24年度における基準値(東部120)を用いる。
		基準値	100	目標値	50	最終目標値	25~50	年度	H27	H28	進捗率	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	67.5	50.0	50.0		
	北海道総合計画 北海道エゾシカ管理計画(第4期)		減少		$\frac{(\text{基準値}) - (\text{実績値})}{(\text{基準値}) - (\text{目標値})} \times 100$		実績値	92.0		92.0		
[指標の説明] 基準年の値を100とし、毎年実施する各種調査から得られた結果を基に、東部地域におけるエゾシカの各年の生息動向を相対値で表したものを								達成率	53.3%		54.3%	
エゾシカ個体数指数(西部地域)		基準年度	H12	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	D	評価年度	H27	・生息数の減少や捕獲圧の強化により、捕獲効率が低下し、目標に達しなかった。 達成式の算式における基準値は、第4期企画策定時のH24年度における基準値(西部290)を用いる。
		基準値	100	目標値	200	最終目標値	200以下	年度	H27	H28	進捗率	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	222.5	200.0	200.0		
	北海道総合計画 北海道エゾシカ管理計画(第4期)		減少		$\frac{(\text{基準値}) - (\text{実績値})}{(\text{基準値}) - (\text{目標値})} \times 100$		実績値	247.0		247.0		
[指標の説明] 基準年の値を100とし、毎年実施する各種調査から得られた結果を基に、西部地域におけるエゾシカの各年の生息動向を相対値で表したものを								達成率	63.7%		81.0%	
関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度		達成度合		評価年度		
		基準値		目標値		最終目標値		年度	H27	H28	進捗率	
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値					
							実績値					
[指標の説明]								達成率				
関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合		評価年度		達成度合の分析 ほか
		基準年度		年度		最終年度		達成度合		評価年度		
		基準値		目標値		最終目標値		年度	H27	H28	進捗率	
	根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		目標値					
							実績値					
[指標の説明]								達成率				

本施策に成果指標を設定できない理由								判定 (直近の達成率(%))	A	B	C	D	-	結果
									100以上	90以上100未満	80以上90未満	80未満	算定不可	
								主要指標				2		課題あり
								関連指標						

施策名	鳥獣による農業被害防止対策の推進	施策コード	06	06
-----	------------------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)、施策の緊急性・優先性(新たな課題等への対応が必要)】 目標達成に遅れが見られる「エゾシカ被害対策」の促進に向け、関係部局や市町村、関係団体等の連携により、新たなエゾシカ管理計画に基づく捕獲対策の強化による適正な個体数管理など、より実効性の高い取組となるよう検討すること。
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	鳥獣による農業被害防止対策の推進(再掲)	施策コード	06 06
-----	----------------------	-------	-------

Check	事務事業評価	Action
-------	--------	--------

7 二次評価結果(知事による評価)

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
06062300	鳥獣被害防止総合対策事業費					継続(縮小)	継続(現状維持)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		縮小	

施策名	鳥獣による農業被害防止対策の推進	施策コード	06	06
-----	------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部局等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<p><新たな取組等> 市町村が作成する被害防止計画に基づき、地域協議会等が主体となって取り組む計画的な捕獲・追い払い、農用地への侵入防止柵の整備など、総合的な鳥獣被害対策を支援する。</p>

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
<p>【施策目標の達成状況（目標達成に向けてさらなる取組が必要）、施策の緊急性・優先性（新たな課題等への対応が必要）】</p>	<p>関係部局や各市町村等と連携し、農政部として効果的な鳥獣被害防止対策を推進するなど、エゾシカ被害の低減に向けた取組を進める。</p>		

平成28年度 基本評価調書

施策名	鳥獣による農業被害防止対策の推進(再掲)	施策コード	06	06
-----	----------------------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果(方向性)への対応状況(各部局等が実施)

(1) 事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	1 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	0 事業	1 事業
反映結果	0 事業	0 事業	0 事業	1 事業	0 事業	0 事業	0 事業	1 事業

(2) 次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
0 事業